



★緊急！豊中市長選挙特集(中面をご覧ください)

## いちばん星 ★ 大阪弁トーク

「大変や！大変や！」「何騒いでるん？」「維新の会でっせ、とうとう豊中に来ましたよ！」  
「市長選挙やろ。うちも豊中市民や。大阪維新の会の中川隆弘前府議が立候補表明したん知ってます」  
「悠長に構えてる場合やないで、維新の会が豊中市議会でどんなことしているのか知ってますか」  
「すべての予算をゼロベースから見直すって、ええこと言うてはりますやん」  
「いままで豊中で維新の会がなくせ言うてきたんは「福祉何でも相談」や「雇用創出事業」等の地道な福祉・雇用政策や」  
「ほんま？知らなかったわ。そやけど豊中は枚方市より千人以上も職員多いって中川さんゆうてるで。削減せなあかんのちゃう？」「あの数字はフェイクでっせ！まず枚方市は消防は別組織、職員の数に入っていない。豊中市は空港の消防もやる消防局持ってる。市民病院もガン拠点病院。北摂の中核病院で枚方市民病院のほぼ2倍の大病院や。それに「豊中モデル」といわれてる生活困窮者自立支援の先進自治体・その拠点がくらしかん。こんなところの職員を切ってしまえとゆうん？」  
「それでも削減して市民の負担が減ったらいいんちゃう？」  
「維新は市民負担減らしませんで」「なんでわかるん？」「大阪市は維新市政やろ、何した思う？今度介護保険料大幅値上げや、月7,927円！」「えっ豊中市より1700円以上高いんやないの」  
「それに、中川さんは小中統合反対ゆうけど、維新の会は小中一貫校に賛成している」「へえ、そうなん」「森友学園のことかて籠池さんに情報提供したいう新聞報道あるし」  
「それで市長候補、他に誰か出てへんの？」「前副市長の長内しげきさんが『豊中には守るべきものが多い』ゆうて立候補表明してる。憲法と自治条例守って、福祉がんばるそうや」  
「いろいろ教えてくれて、ありがとう。よう考えて選挙いくわ！」  
「あっ、ゆうの忘れたけど、府議の補欠選挙もあるんやで」「自民と維新の会が立つんやろ」  
「森友問題、私らもがんばってるけど、木村さんと一緒に活躍している山本一徳さんが立候補するて記者会見したんよ」「府が小学校認可したんが事の始まりやったね。けど松井知事は知らんふり。山本一徳さん府議会に出て追及してほしいわなあ。」

### 変えたらアカン！平和憲法

#### 5. 3 憲法記念日にみんなで歩こう！

### 市民パレード IN とよなか 2018

日時：5月3日(木・祝) 10:45 豊中市役所前集合  
11:00 パレード出発(豊中駅まで)

いよいよ安倍政権は9条改憲に動き出しました。  
「戦争する国」の仲間入りを目指している自民党政権に、9条に手をつけさせてはいけない！

今年もいっしょに歩きましょう。  
市民の声とパワーで改憲を阻止しましょう！



### —メディアは何を伝えているのか?—

#### 『沖縄の今を知る』映像上映&トークセッション

日時:4月8日(日)13:50~17:00(開場 13:30)  
会場:大阪大学会館講堂(豊中市待兼山町1-13)  
資料代:1000円

\*第1部:MBSドキュメンタリー『沖縄 さまよう木霊~基地反対運動の素顔』上映

\*第2部:トークセッション

世の中に情報はあふれているのに、本当に必要な情報は隠されているのでは? 私たちは何を知らされ、どこに向かわせられようとしているのか?

このドキュメンタリーのディレクター 斉加尚代さんと沖縄からのお二人を交えて、現地のリアルな最新情報を聞き、メディアの在り方について考えます。

いちばん星も実行委員に入っています。ぜひご参加ください!(事前申込みなしでもご参加いただけます)

## 市民応援団情報 2018年豊中市長選に、あなたも参加しませんか！

まもなく豊中市長選挙が行われます。(4月15日告示 4月22日投開票)  
長年にわたり地道に培ってきた市民と行政との対話と協力をこれからも継続発展させるために、  
さまざまな分野で「市民応援団」が結成されています。そのいくつかをご紹介します。

### 「豊中の良さを守ろう」市民応援団

#### ① 平和と人権を守ろう

豊中の市長は毎年度初めに施政方針として、平和主義、民主主義、基本的人権の尊重という憲法の理念にのっとり、子どもたちに平和な世の中を引き継ぐと明言しています。豊中市の市政運営の根幹が憲法の平和主義と人権尊重・市民との協働にあるということです。

しかし現在、平和主義・人権尊重をないがしろにする発言が政治の場で多くなされていますし、そういう発言者の声は日々大きくなっているように思います。

市政については多くの課題があり議論すべきこと要求したい事は沢山ありますが、市政運営の根幹を市に守らせることが一番大切だと思います。長内前副市長は「豊中には守るべきものが多い」と立候補を決意し「市政の根幹は身に沁みついている」と明言されています。

#### ② 福祉・雇用施策の切り捨てを許さない

豊中市では市民協働部を中心に様々な雇用政策を工夫し「豊中モデル」といわれています。社協を中心とした地域福祉の活動は広く知られています。子どもの権利条約を基本理念とする「子ども健やかはぐくみ条例」を策定して子どもを守る施策を展開しています。この方向の充実こそあるべきです。長内さんは福祉畑の出身で「福祉に力を入れていく」と主張されています。

憲法を守り福祉の充実を求めて市民応援団を立ち上げました。

呼び掛け人 熊野以素、筒井百合子、松岡幹雄

賛同いただける方は、[matuoka@mtb.biglobe.ne.jp](mailto:matuoka@mtb.biglobe.ne.jp) か呼びかけ人にご連絡ください。 ☎06-6849-0251



### 草の根市民応援団ネットワーク

#### 【呼びかけ】

① 豊中市では、浅利市長が3期12年の間、困難な状況の中で、人権・平和の理念の下、市民との協働をすすめ、「誰もが住みよい地域社会づくり」を市政方針に掲げ、豊中市政を進めてこられました。

高齢化社会における福祉施策の充実、子育て子育て環境の整備、若者を始めとする雇用支援など、市民生活にとり身近な市行政に寄せられる期待は大きなものがあります。

② 今回、浅利市長の退任を受け、前副市長の長内しげきさんが、浅利市長の基本姿勢を引継ぐとの立場で立候補の準備を進めておられます。今まで主に福祉畑で行政経験を積み重ねてこられた長内さんは、高齢化を迎える社会の市長として大いに期待されます。

一方、大阪維新の会現府会議員が今回の市長選挙に立候補するとの動きも伝えられています。自己責任と効率の名の下、ゼロベースからの施策の見直しを主張する、維新の市長が誕生するようなことがあれば、これまで豊中市で積み上げてきた施策の削減、切り捨てが進むことが危惧されます。

③ 私たちは、市民と共に「誰もが住みよい地域社会づくり」を進めてきた豊中市政を発展させ、「維新市長」を市民の力で阻止するため、長内しげきさんの当選をめざして市民による応援団を作ることを呼びかけます。豊中市在住・在職の方はどなたでも、個人で参加できます。多くの市民の賛同・参加を呼びかけます。

★この呼びかけに賛同いただける方は、下記アドレスまでメールをお送り頂くか、呼び掛け人までご連絡(電話など)お願い致します。

メールアドレス [shiminouendan@gmail.com](mailto:shiminouendan@gmail.com)

電話連絡先：090-3261-1460 (山田)

### 「草の根市民応援団 図書館の会」

#### 【呼びかけ】

維新の会は一律に効率性を求め、図書館においても数年前から専門職員の削減、民間への業務委託を声高に主張してきました。豊中の図書館は長年、市民との協働事業や学校図書館との連携、他部署との連携で質の高いサービスを展開してきました。民間の委託図書館ではそれはできません。教育長も「市が責任を持って行う」と直営を守ってきましたが、維新系の市長になればすぐに崩されてしまいます。私たちは図書館を守るために「草の根市民応援団 図書館の会」を立ち上げました。

連絡先 安達みのり (tel 06-6840-0038)

## 森友問題は 民主主義を守るたたかいそのもの！

豊中市議員 木村 真

3月2日に朝日新聞が、森友学園への国有地売却（当初は貸付）関連の  
決裁文書原本が改ざんされている疑いを報じました。12日に財務省がこれ  
を認め、14の文書で計約300カ所が書き直されていたことが明らかに。  
森友への国有地売却は異例の取り扱いであり、背景には安倍晋三・昭恵夫妻  
の存在があったことを示す部分が、すっかり削除されていたのです。



①国権の最高機関である国会にウソの情報を提供、国会はウソをもとにこ  
の1年間議論をしていた。②公文書原本の改ざんは、「事実の書き換え」であり「歴史に対する犯罪である」  
・・・という、信じがたい、また許しがたい事件です。

この改ざん事件により、森友問題は新たな段階を迎えます。3月9日に佐川宣寿国税庁長官（前理財局長）  
が辞任、27日には佐川氏の国会証人喚問が行われました。証人喚問では、佐川氏は公文書改ざんにはほ  
んの少しでも関わる質問には全て「刑事訴追の恐れがあるため答えられない」として回答を拒否（新聞報  
道によると57回も答弁拒否したそうです）、その一方で昭恵氏や首相官邸の関与については「なかった」  
と明確に否定しました。恐らく彼は、「首相官邸や昭恵夫人を徹底して守り抜く」という姿勢を示すことで、  
自分を守ったつもりなのでしょう。「全体の奉仕者」でなければならぬ公務員が、市民の利益も願いも無  
視して、安倍晋三首相個人に対してのみ異常な忠誠を尽くす佐川氏の姿は、第二次安倍政権の5年余りで、  
この国の行政機構が基礎から腐ってしまったことを、悲しいほどに見せつけました。この国の民主主義は、  
法治主義は、立憲主義は、まさしく風前の灯と言わねばなりません。私たちに突き付けられているのは、  
「安倍政権を総辞職に追い込めるか、それとも、政権が存続してこの国の民主主義が根こそぎ腐り果てる  
か」という究極の二者択一です。森友問題は、もはや「単なる」国有地叩き売り事件ではありません。民  
主主義を守るたたかいそのものなのです。

## 報告 森友学園問題を考える会の集会『ゆがめられた政治と教育』に1500人！

3月31日に豊中市の文化芸術センターにて開催した  
『ゆがめられた政治と教育』には、会場に入り切らな  
いほど多くの方が詰めかけてくださいました。  
元文部官僚の先輩・後輩による対談での発言の要点を  
ご紹介します。怒り・笑い・拍手…「安倍政治を許さ  
ない！」熱気が会場にあふれていました。

### ＜寺脇研さん＞

- ◆「森友問題」での松井大阪府知事の責任は大きい。私学審議会でも強引に小学校を「認可適当」と押し切った。
- ◆能力も適正も関係なく、選挙で選ばれた国会議員が力を持ち、三権分立が壊れ、大きな構造が崩れている。
- ◆公文書改ざんは明治以降、近代国家ができて初めてのことで、ひどい。
- ◆「教育勅語」暗唱は塚本幼稚園だけが、「論語」暗記は各地の幼稚園や小学校低学年でやっている。暗記させることがすばらしいと思っている親も多い。
- ◆政権交代は難しいが支持率を下げることはできる。
- ◆安倍内閣が総辞職しないのは国民が支持しているから。ここにいない人たちにも危機を訴えよう！

### ＜前川喜平さん＞

- ◆役人は圧力をかけられないのに公文書改ざんなどしない。
- ◆モリカケ問題はどちらも国政の私物化、政治の力で行政がゆがめられた。
- ◆名古屋の中学校での文科省の介入のように、政治が土足で教育現場に入ってくることをいかに止めるかが課題。
- ◆財務省に圧力をかけたのは今井秘書官しかない。谷查恵子さんを抜擢したのも今井秘書官。
- ◆「教育勅語」は明治中期につくられ、今の憲法ではありえない。復活させることはとんでもない。
- ◆第二次安倍政権下では官邸の指示で各省が動くという状態でこれまでの政権とは全く違う。
- ◆内閣が持つあらゆる人事権が政権拡大にフル活用されている。
- ◆この4月から小学校に導入される「道徳」は「教育勅語」復活の内容。「自分を生かす」ではなく「自分を殺す」、「きまりをつくる」ではなく「きまりを守る」。集団に帰属することが大切だとされ、最大の集団は国家。とても危ない。

安倍9条改憲ゆるさない！

## 5. 3おおさか総がかり集会

日時：5月3日（水・祝）13：30～

場所：扇町公園（地下鉄扇町駅、JR天満駅下車）

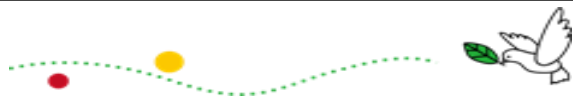
13:30～ 連帯スピーチ：香山リカさん

市民、野党からのアピール

コンサート：川口真由美さんとおもちゃ楽団

15:00～ 市民パレード

☆豊中のパレードのあとは、みんなで大阪市内へ！  
当日は、ブルーのいちばん星の旗「九条を壊すな！」を目印にお集まりください。初めての方も、お一人でもどうぞ。一緒ににぎやかに歩きましょう！



## いちばん★おすすめの本（その2）

### 『武器輸出大国ニッポンでいいのか』

（発行：あけび書房 2016.9）

～「メイドインジャパン」を平和産業の代名詞に～

先月、「武器輸出反対ネットワーク」代表の杉原浩司さんの講演に参加し、日本の武器輸入・輸出がここまで進んでいるのか！と愕然としました。憲法9条を持つ平和国家なのに・・・

もっとくわしく知りたいと思い、この本を入手しました。貴重なメッセージが詰まっています。

- 1) 戦争を欲する破壊にはならない—古賀茂明
- 2) 国策化する武器輸出一望月衣塑子
- 3) 急進展する軍学共同にどう抗するか—池内了
- 4) 「死の商人国家」にさせないために—杉原浩司

くわしい解説のほか、軍需産業に熱心な企業名や、軍学共同に名乗りを上げている大学名など具体的な情報も載っています。

杉原さんからの情報では、近年最も軍需にを入れているのは三菱系（重工、電機）だそうです。そういえば・・・最近我が家で買い替えた冷蔵庫は三菱製！知らなかった、うかつでした。さっそく三菱電機の社長あてに「平和国家にふさわしい仕事を。消費者は見ていますよ」と手紙を出しました。（筒井百合子）

### ☆カンパの送金先☆

郵便貯金 口座番号 00980-4-116244

加入者名：九条の会・豊中いちばん星

## いちばん★おすすめの本（その1）

### 『明日の平和をさがす本』

—戦争と平和を考える絵本から YA まで 300—

2000年以降 2016年9月までに刊行された、絵本から YA（ヤングアダルト＝中高生向）まで 5万冊より厳選した 300冊（発行：岩崎書店）

9条を守るために一生懸命になっている私たちの他にも、児童書を通じて平和の大切さを訴えている児童文学作家や研究者がこんなにたくさんいる！ということにまず驚きました。私も子どもの本に長年関わってきましたのに、アレ！これも戦争と平和を考える本？と思った本がたくさんありました。

大人が戦争や平和のことを子どもに知ってほしいと思っても、戦争の本って怖い、悲しい、暗いと思いつ手に手渡すのを控えてしまうことがあります。しかし優れた作品であれば読み手は必ず、そこに生きる人々の凄さに心を動かされるでしょう。そしてどうして戦争が起こるのか、平和であるためには、と考えてしまいます。大人の偏見をすててさりげなく子どもに手渡すために手にとって見て下さい。

その中の一冊 『新・戦争のつくりかた』

（文：りぼん・ぷろじえくと 発行：マガジンハウス）

巻末の資料は憲法9条をはじめ、自衛隊法など関連法律が解り易く抜粋されていますので、憲法カフェを聞くのに役立ちそうです。（安達みのり）

### ご寄付(カンパ)のお礼

いつもいちばん星の活動へのご支援・ご協力ありがとうございます。2017年1月～2018年1月の間に33名の方から計98,000円のご寄付をいただきました。11月の「コスタリカの奇跡」上映会におけるカンパ19,600円と合わせますと、総額117,600円となります。温かいご支援に心より感謝いたします。今後の通信費や活動費として大切に使用させていただきます。これからも一緒に元気に活動しましょう。

メールアドレスが変わりました

明るく元気に怒りたい人、いちばん星へ！

九条の会・豊中いちばん星

連絡先 FAX: 06-6849-0251

Eメール: toyonaka9jo@yahoo.co.jp

〒560-0021 大阪府豊中市本町1-1-1

市民活動情報サロン気付

URL: <http://9jo-ichibanboshi.jimdo.com/>